

- 図書館長退任にあたって
- 図書館からのお知らせ  
部分開館について/返却ポストについて ほか



## 図書館長退任にあたって

## 図書館長 大崎能伸

日本での最古の結核患者は、1,800年前の青谷上寺地遺跡から発掘されたカリエス症例である。青谷上寺地遺跡は鳥取砂丘の西側、日本海岸にある弥生時代の集落の跡で、弥生時代後期(2世紀後半から3世紀)の老若男女109体分の人骨が散乱した状態で出土した。2世紀後半には邪馬台国に長期間の騒乱があったとされる。その後、卑弥呼が女王となり、弟と共同で統治することで混乱が収まったとされている。ちなみに、熊襲征討・東国征討を行ったとされる「日本武尊」は、景行天皇43年に死去したとされていて、景行天皇43年は西暦113年に相当するとされる。また、仁徳天皇陵は5世紀前半から半ばに築造されたとされている。青谷上寺地遺跡は、古墳時代に移り変わる直前の弥生時代の日本の歴史を伝えるタイムカプセルともいえる。出土した人骨には、武器で斬られたり刺されたりした殺傷痕が残るものがあり、凄惨な行為の結果と考えられている。しかし、そこで何が起こったのかはわかっていない。その中の2点に脊椎カリエスによる病変が見つかっている。これ以前の人骨からは結核の痕は発見されていないので、結核は大陸から朝鮮半島を渡って1,800年前に日本にもたらされたと考えられている。

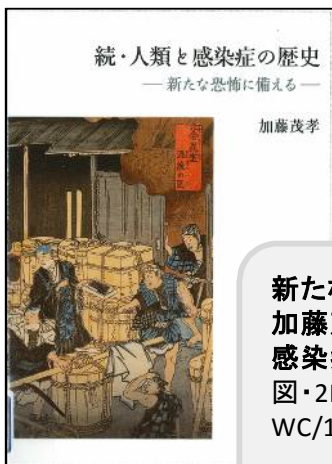
結核菌の起源は73,000年前の中央アフリカまで遡ることができる。ここから、西アフリカ、エチオピア、インド洋におよそ10,000年をかけて伝わり、ヨーロッパと東アジアには46,000年前に広がっていったとされる。この伝搬は、中央アフリカに現代人が誕生して、世界に広がっていった過程と一致する。結核は人とともに世界に広がり弥生時代に日本に入ったのであった。しかし、我が国に入ってからすぐに重要な感染症として流行したわけではない。日本海を渡ってから1,500年以上はなりを潜め、江戸時代から蠢動を始め、爆発的に流行し始めたのは明治に入ってからである。人口の増加と生活様式の変化が大きな原因であろうと思う。結核は我が国では減少しているが、人類にとってはいまだ重要な伝染病である。結核菌は1882年にロベルト コッホによって発見された。

人類の歴史では感染症の大アウトブレイクがしばしば経験されている。その疾患はペスト、麻疹、天然痘、コレラ、チフスと枚挙にいとまがない。中でも、ペストは歴史上、最も恐れられた伝染病であろう。14世紀、16世紀、19世紀などに大流行を起こし、1000万人もの死者を出したこともあった。この大流行を起こした疾患がすべてペストであったかどうかは議論がある様である。1894年には北里柴三郎がペスト菌を発見した。北里柴三郎は1885年より、ベルリン大学でコッホに師事している。その後、慶應義塾大学医学部の創設に尽力して初代学部長に就任し、初代の日本医師会会長を務め、2022年に旭川市で第97回総会・学術講演会を迎える日本結核病学会(2020年から日本結核・非結核性抗酸菌症学会に名称変更)の第1回総会会長を1923年に務めている。旭川での総会は100周年大会になる模様である。



結核の歴史  
図・2F開架/医学専門  
WF/200/Kek

近代で大流行を起こす疾患にインフルエンザがある。インフルエンザは紀元前から記録が残る疾患であるが、近代では1918年から1919年にかけて発生したスペイン風邪が大きな流行を引き起こした。スペイン風邪は1918年にアメリカ合衆国の兵士から流行が始まって、アメリカ軍の第一次世界大戦参戦とともに大西洋を渡り、5月から6月にかけてヨーロッパで流行し、その後、1918年秋に第二波、1919年春から第三波が押し寄せた。この流行では、世界で6億人の感染者と4000-5000万人もの死者を出した。日本でも39万人が死亡したとされ、第三波の被害が一番大きかった。1892年には北里柴三郎がインフルエンザ患者の気道から *Haemophilus Influenzae* を分離しているが、これはコッホの原則を満たさず、インフルエンザの病原体としての証明はできなかった。*H. influenzae* はインフルエンザ菌として、いまでも重要な細菌性肺炎の起炎菌のひとつである。



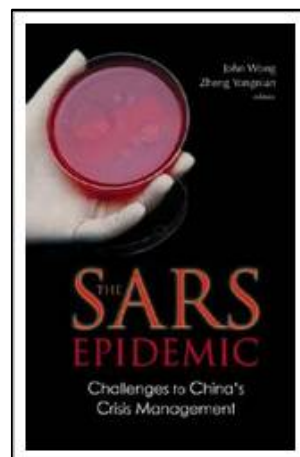
新たな恐怖に備える/  
加藤茂孝著(続:人類と  
感染症の歴史)  
図・2F開架/医学専門  
WC/11/Jin

インフルエンザを引き起こすインフルエンザウイルスは1933年にイギリスで患者から分離されて、フェレットを用いた実験によってインフルエンザがウイルス疾患であることが証明された。この時の研究は、フェレットの上気道に患者からの試料を注入し、症状が出ているフェレットの鼻甲介を摘出して濾過し、健康なフェレットに感染させることを繰り返して、コッホの原則を満たすことによりウイルス感染症だと証明している。フェレットにとってはとんでもない受難であったと思う。のちに1918年のスペイン風邪患者の保存血清からインフルエンザ抗体が検出されて、この流行がA/H1N1インフルエンザウイルスによるものと明らかにされた。2009年には豚、鳥、ヒトインフルエンザ由来の遺伝子構成からなるA/H1N1pdm09ウイルスによるアウトブレイクが発生した。日本での初発例は、2009年5月9日に成田空港でカナダから帰国した3名の高校生である。5月16日には国内での感染例が確認され、その後急速に感染が拡大した。5月31日までは379人が罹患したが、その後は増加の速度が遅くなっていた。6月20日頃から再び急速に増加を始め、2009年6月18日に厚生省は国内対応を見直して、患者は入院せずに自宅療養にする様に改めた。2009年11月までの累計患者数は585万人と推計され、2010年3月31日に終息が宣言された。我が国での新型インフルエンザによる死亡は、10月14日までで26名と世界でも群を抜いて少なかった。これは、迅速診断キットとインフルエンザ治療薬の普及が理由と説明されている。その後、A/H1N1pdm09は季節型インフルエンザとして定着するとともに、それまで流行していたAソ連型が消滅した。

コロナウイルスは、ヒトでの感冒の原因病原体として知られていた。感冒の症状は、いろいろな病原体による共通した上気道炎症状のため症候群とされ、その中でコロナウイルスが占める比率についての検討は多くはない。コロナウイルス感染による重症疾患にSARSコロナウイルス感染症があり、2002年11月16日の中華人民共和国の広東省での40代の患者が初発例とされている。中国政府はこの情報を隠蔽し、2003年2月にWHOに報告した。SARSでは世界30か国で8,422人が感染し、916人が死亡した。2003年2月の後半に、中国からの旅行者を治療したベトナムの医療機関で、医療従事者の間に重症肺炎が発生した。この病気を従来にはない感染症だと世界に警告し、その後自らSARSコロナウイルスに感染して46歳で亡くなった、カルロ ウルバニ医師は、ベトナムのハノイで寄生虫感染症の対策をしていた。この警告がなければSARSへの対策はさらに遅れ、死亡数もさらに増えていたことであろう。旭川医科大学寄生虫教室の前教授の伊藤 亮先生と交流があって、伊藤先生のお部屋に飾られていたウルバニ先生の写真を拝見したことがある。SARSは医療従事者も含めた多くの被害を出しながらも2003年7月には封じ込めが成功した。

さて、新型コロナウイルス2019-nCoVによるCOVID-19である。2019年末から武漢でおかしな肺炎が出ているという情報が流れていた。2020年に入って、患者が増加し、世界に伝搬しているところである。2003年のSARSのときと同様に、中国政府が隠蔽したために正確な情報が滞り、対策が遅れて世界に伝搬していった。2019-nCoVは、飛沫感染が主な感染様式であるが、接触によっても伝搬されるウイルスである。このウイルスとの戦いは始まったばかりであるが、今のところは人類の方の分が悪い。感染症名であるCOVID-19は、潜伏期間が平均で5-7日、時には14日間とウイルス感染症にしては長く、無症状保菌者が多そうなので、これが感染源になる、10%程度に重症呼吸器感染症を起こす、死亡率が高いなど、とても厄介な特徴を持っている。今までは、長い時間にわたって濃厚に接触する者に感染していた。最近では、明らかでない感染源から多数に感染し、重症例が多く出る場合があるなど、ウイルスの病原性の変化にも注意しなければならない。解決の緒はまだ遠いが、先人の足跡を振り返りながら、多くの知恵を集めて近い将来に大々的な反撃を開始できることと思う。

先人の病を克服する知恵と、人類と疾病との戦いの記録は、出版物という形で財産として残っており、これらの資料は図書館に宿っている。



**The SARS Epidemic : Challenges to China's Crisis Management**  
電子ブック

## 図書館からのお知らせ

- 新型コロナウイルス感染対策のため、臨時閉館しておりましたが、3月11日より部分開館しています。**教職員を対象として、図書館棟が利用できます。詳細は、ホームページをご覧ください。**

引き続き学生のみなさまは特別利用も含めて利用できません。

- 返却用ポストは、中央玄関に移動しています。返却のみの場合は、こちらをご利用ください。

- 特別利用は、当面教職員限定となります。感染予防の観点から、必要最低限の時間をご利用ください。

利用方法などは、ホームページをご確認ください。入退館時の手続きにおいて職員の違反が目立ちますので、正しいご利用をお願いします。

### 資料返却について

- ・異動・卒業が決まった方は、**すみやかに返却してください。**
- ・郵送での返却も可能です。

送付先

〒078-8510 旭川市緑が丘東2-1-1

旭川医科大学図書館「情報サービス係」宛

### 大学院学生のみなさま

来年度の特別利用を希望する方は申請手続きをしてください。詳細は、**3月下旬にメール**でご案内します。

※身分証明書(職員)を利用している方は不要です。